

カーボンニュートラル実現へ

繊維業の東洋産業 推進組織を新設



カーボンニュートラル推進組織を新設した東洋産業の安田社長(左)

同社と、100%子会社との直接排出量と、電気の一気に変更する。間接排出量で砂利や砂、砕石、コンクリート製品の製造販売などを手掛ける三野工業(本社大垣市、同社)とのグループでCNに取り組む。

全車両を電動車に ボイラー燃料は 電気に切り替え

繊維業、不動産業の東洋産業(本社岐阜県津市内町大敷1-3-5、安田洋一社長、電話0584-694075)は、二酸化炭素(CO₂)を中心とした温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラル(CN)への取り組みを始めた。推進組織「SDGs(持続可能な開発目標)推進室」カーボンニュートラル課」を新設し、具体的な事業に着手した。車両やボイラー燃料の切り替えを進める。安田社長は「地球環境を次の世代に残すために、中小企業としてできることを進めていきたい」と話している。(西園・春田昭雄)

直接排出量の削減では、重機やフォークリフトを含むコンテナタンクに依頼し、新たな全車両(約40台)を購入して、年間CO₂排出量を算出。電動車に切り替え、ボイラーも燃料を電流から電

も検討している。これらを通して、科学的な削減目標を設定する「SBT」認定に向けても取り組む。同認定は中小企業向けメニューも用意されており、「今年中の認定を目指す」(安田社長)方針だ。



- 岐阜支社
岐阜市柳ヶ瀬通 1-12
岐阜中日ビル8階
電話 058(266)7576
FAX 058(262)6571
- 東濃支局
多治見市上野町 1-75
日映マンション III602
電話、FAX兼用 0572(23)7812
- 西濃支局
大垣市室本町2の 39竹中ビル203号
電話、FAX兼用 0584(75)1289